『福祉健康科学』執筆要領

紀要編集委員会

- 1 『福祉健康科学』に投稿された原稿については、大分大学福祉健康科学部における紀要の発行及び投稿に関する内規（令和2年福祉健康科学部内規第5号）に定められた査読を行う。
- 2 原著論文とは、研究の学術的貢献度および論文としての完成度が高くオリジナリティを有する論文である。研究ノート、事例研究とは原著論文のレベルには達しないものの掲載することが有意義と認められるものとする。
- 3 使用できる言語は、日本語又は英語とする。
- 4 原稿は、表紙、表紙の次のページ、本文、から構成され、原則としてワープロソフトで作成するものとする。日本語の原稿は縦置きのア4版に横書きで、全角40字×40行にて作成する。英語の場合は、これに準じた任意の様式とする。表紙の次のページを1ページ目としてページ番号をつけるとともに、全てのページに行番号をつけ、本文にも続けて記載する。原稿の電子ファイルは編集委員会事務局(福祉健康科学部事務局総務係 fukusisomu@oita-u.ac.jp)に提出するものとする。投稿に際して推薦が必要な場合は、原稿とあわせて推薦書を提出する。
- 5 原稿の字数又は語数は次のとおりとし、これには表紙、表紙の次のページ、図表、図表のタイトルと説明、引用文献、は除く。
 - (1) 原著論文は上限を2万字（日本語の場合）または6,000語（英語の場合）とする。
 - (2) 研究ノート、事例研究、調査報告等（調査報告、実践報告、資料、書評）及びその他紀要編集委員会が認めるものは、上限を1万字（日本語の場合）または2,000語（英語の場合）とする。
 - (3) 図表は合わせて5枚までとする。
- 6 原稿には、次の内容を記載し、1つのWordファイルとして提出する。

（別紙参照）

 - (1) 表紙
 - ①日本語及び英語の表題（タイトル）と副題（サブタイトル、任意）
 - ②原稿の種類：原著論文、研究ノート、事例研究、調査報告等（調査報告、実践報告、資料、書評）及びその他紀要編集委員会が認めるもの
 - ③著者全員の氏名（ローマ字を併記）・所属
著者氏名・所属については、著者氏名に「上付き」で番号を表示し、次の行に番号を付けて所属を記す(紐づけする)。
例： ○○○○¹ ・ △△△△² ・ □□□□^{1,2}
1 大分大学福祉健康科学部心理学コース

2 大分大学福祉健康科学研究科臨床心理学コース

- ④福祉健康科学部の学生・卒業生または福祉健康科学研究科の大学院生・修了生が筆頭者の場合は、専任教員名（原則として、指導教員）
- ⑤連絡先（郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス）

(2) 表紙の次のページ

- ①要旨（日本語及び英語、日本語は400字以内、英語は200語以内で作成）
 - ②キーワード（日本語・英語でともに5個以内で作成する）
 - ③利益相反（COI）の有無
 - 例：COIがない場合 『COIなし』
 - 例：COIが存在する場合 『著者〇〇は□□社の社外取締役に就任している』
『著者◎◎は株式会社△△から奨学寄付金**円を受けている』
- ※利益相反（COI）が存在する場合には、方法にも上記文章を記すこと。
- ④研究倫理において承認番号を得ている場合は表記する（該当しない場合、記載は不要）

(3) 本文

- ①本文は「表紙」，「表紙の次のページ」の次のページの1行目から始める。
- ②表は引用文献の後に掲載する。表を掲載する位置は、本文中に括弧に入れて示す。
 - 例：（表1はここに掲載）
 - ※表の番号や表のタイトルと説明は、個々の表の上に記す。
- ③図は引用文献の後（表がある場合は表の後）に掲載する。図を掲載する位置は、本文中に括弧に入れて示す。
 - 例：（図2はここに掲載）
 - ※画質の解像度に問題がある場合には修正を求めることがある。
 - ※図の番号や図のタイトルと説明は、個々の図の下に記す。
 - 例：図1 実験プロトコール
 - 同意の得られた学生を無作為に2群に分け、それぞれにAメソッド、Bメソッドによる介入を実施した。6ヶ月後に、C試験によりD特性を評価し、それぞれのメソッドの有効性を検討した。数値は平均（95%信頼区間）で示す。

図2 我が国における代表的な地震災害

過去30年間に我が国において発生したM7以上の地震を示す。GHAE 阪神淡路大震災；GEJE 東日本大震災；KE 熊本地震。

- ④倫理研究に関する表記を方法に記す。
 - ヒトを対象とする研究である場合は、福祉健康科学部倫理委員会又はそれに相当する委員会による承認を受けている旨を、承認番号とともに記すこと。動物を対象とする研究である場合は、大分大学動物実験委員会による承認を受けている旨を承認番号とともに方法に記すこと。これらの承認が必要か否か著者では判断がつかない

場合は、それぞれの委員会等に事前に相談すること。

(4) レイアウトは以下の通りとする。

- ①表題（タイトル）は 16 pt, 副題（サブタイトル;）は 12 pt で、日本語の場合は明朝体を、英語の場合は Times New Roman を使用する。
- ②その他は 10.5pt とする。日本語の場合は明朝体を、英語の場合は Times New Roman を使用する。日本語の句読点は「,」「。」とする。数字については、明朝体か Times New Roman のいずれかに統一し、半角か全角のいずれかに統一する。
- ③提出する原稿の余白は全て、上 35mm, 下 30mm, 左右 30mm（Word デフォルト設定）とする。

7 文献の記載等は、専門領域に応じて、次のように行うものとする。

(1) 理学療法コース（福祉健康科学部）、健康医科学コース（福祉健康科学研究科）
文献は本文の引用箇所の肩に 1), 2)・・・8) などの番号で示し、本文の原稿の最後に一括して引用番号順に記載する。記載の方法は、次の例示による。

雑誌の場合：PubMed の Cite 機能の AMA Format を用いる。日本語雑誌の場合は、それに準じた表記とする。

- ・ Tashiro N, Sugata H, Ikeda T, et al. Effect of individual food preferences on oscillatory brain activity. *Brain Behav.* 2019;9(5):e01262.
- ・ 相垣敏郎, 堀内貴之. ショウジョウバエゲノムにおける遺伝子機能の集積化と多様性. *細胞工学* 2004;23:448-451.

単行本の場合

- ・ Crosskey, R. W.: First Update to the Taxonomic and Geographical Inventory of World Blackflies. 80 pp., The Natural History Museum, London, 1999.

単行本の中から分担執筆者が書いた一部分を引用する場合

- ・ Currie, D. C.: Black Flies (Diptera: Simuliidae) of the Yukon, with Reference to the Blackfly Fauna of Northwestern North America. pp. 563-614. In: H.V. Danks and J.A. Downes, eds., *Insects of the Yukon*. 1, 034 pp., Biological Survey of Canada, Ottawa, 1997.

訳本の場合

- ・ Chauvin, R.: *The World of Insect*, 1967. 日高敏隆, 平井剛夫 訳：昆虫の世界. 311 pp., 平凡社, 東京, 1971.

(2) 社会福祉実践コース（福祉健康科学部）、福祉社会科学コース（福祉健康科学研究科）

執筆にあたっては、日本社会福祉学会・機関誌『社会福祉学』執筆要領〔引用法〕（最新版）又は日本社会学会編集委員会『社会学評論スタイルガイド（「注」「引用」「文献」に関する部分）』（最新版）に従う。

(3) 心理学コース（福祉健康科学部）、臨床心理学コース（福祉健康科学研究科）

「心理臨床学研究」又は「心理学研究」の書式に準じる。詳細や具体例については最新版の「心理臨床学研究論文執筆ガイド又は「心理学研究執筆・投稿の手引き」を参照すること。

付則

この要領は，令和2年10月14日から施行する。

この要領は，令和4年7月13日から施行する。

この要領は，令和5年7月12日から施行する。

推 薦 書

年 月 日

大分大学福祉健康科学部長 殿

カガナ

氏名 (自署) _____

私は、投稿者 _____ が『福祉健康科学』第 _____ 号に
投稿する原稿に関して、執筆内容・図表全てに、捏造、改ざん及び盗用等の不
正がないことを確認し、推薦いたします。

「捏造」 : 存在しないデータ、研究結果等を作成すること。

「改ざん」 : 研究資料、機器又は研究過程を変更する操作を行い、データ、研究活動に
よって得られた結果等を真正でないものに加工すること。

「盗用」 : 他の研究者のアイデア、分析、解析方法、データ、研究結果、論文又は用
語を当該研究者の了解又は適切な表示なく流用すること。

別紙

【表紙】

表題は 16 pt, 副題は 12 pt で,
日本語の場合は明朝体を, 英語
の場合は Times New Roman を
使用する。

その他は 10.5pt とする。

提出する原稿の余白は全て,
上 35mm, 下 30mm, 左右 30mm。

Word デフォルト設定
とする。

1つの Word ファイルにして提出

- ① 日本語の表題・副題
英語の表題・副題
- ② 原稿の種類
- ③ 著者全員氏名・所属
- ④ 選任教員名（筆頭者が
学生・院生・修了生等
の場合）
- ⑤ 連絡先

【表紙の次のページ】

「表紙の次のページ」より
行番号とページを入れる
（本文にも続けて記載）。

数ページに及ぶこともあり得
る。

- 1 ① 要旨（日本語）
- 2 ・ ・ ・
- 3 要旨（英語）
- 4 ② キーワード
- 5 ・ ・ ・
- 6 ③ 利益相反の有無
- 7 ④ 倫理承認番号

1

【本文】

本文は「表紙の次のページ」
の次のページの 1 行目から
記載する。

- 8 (例) I 問題と目的
- 9 ・ ・ ・
- 10 ・ ・ ・
- 11 ・ ・ ・
- 12 ・ ・ ・
- 13
- 14
- 15

行番号

2